

2007 年第三回定例レース委員会議事録

出席：中倉、新木、井上、犬飼、伊藤、伊神、真野、池田(記)

日時：2007 年 11 月 11 日 15:00 ～

場所：npoHYC クラブルーム

1. 2007 年度 HYC レース年間総合表彰規定の確認

1) 年間総合成績算定方法について

添付 2006 年度の総合成績算定方法を引き継ぐこととする。

2) 表彰対象について

総合優勝、2 位、3 位、最多ファーストホーム、皆勤賞とする。

2. レース委員会体制及びメンバーについて

2008 年度体制

委員長 (SandpiperⅢ) 池田

副委員長 (七福神) 余川

委員 (アルバトロス) 中倉 (北斗) 井上

(トリトン) 新木 (牛若丸) 犬飼

(SION) 伊藤 (ウエービーホット) 山口

BOSS 及び VISCONTINA に各 1 名委員選出を申し入れる。 池田が担当

3. 2008 年度レギュラーレースの運営について

1) レーススケジュール

添付 2008 年度レーススケジュールの通りとする。

2) レースコミッティー当番順の見直しについて

添付レースコミッティー当番順リストの通りとする。

3) レース内容検討

・お花見レガッタ及びかぐや姫レガッタはソーセージコース 1 本とする。

・烏帽子岩レースはコースが単調であるためコースを再検討する。

犬飼委員が担当し次回レース委員会で提示

・HMYC とのフレンドシップは本年ベースとする。

池田が村越 HMYC レース委員長と協議する。

4) TCF 検討

現状のレース時間の積算によるものから伊神氏より提案のあった過去 6 レースの TCF の平均により次回レースの TCF を算出する方法に変更する。

変更は計算方法のみとし不参加艇, DNF 艇の取扱に関しては従来通りとする。

伊神氏に計算式の作成をお願いし次回レース委員会検討を行う。

4. 初島レースの運営について

2008年度の初島レース実行委員会は本年度初島レース成績の上位5艇で構成する。本年は準備期間が短く苦勞したことを反省し、年明けにレース委員会より実行委員会の招集を行う。

本年度実行委員長の真野氏にはアドバイザーとして協力をいただく。

5. H Y Cクラブレースの活性化に関する討議

1) レースルール遵守の徹底のための取り組み

・レーススタート時基本的なルールが守られておらず危険な状況が多発している。これはレースルールの理解不足から来ていることと思われ、このままではレース事態の興味もそがれることになる。

対策として参加者全員のレースルールの理解を高めるためのルール講習会を開催する。

講師としては、ジャッジの資格を持つ Sandpiper 桜井氏をお願いすることとする。池田がアレンジを担当する。

・現状ケースが起きた場合でも抗議書が提出される事はほとんどないが、これは"なーなー"で済ましてしまう事の他に、抗議書の書き方を含め抗議に慣れていないことに原因がある。レースの質を高めるには抗議をすることも必要。

対策として抗議書の書き方の説明をルール講習会で行ってもらい、抗議の必要性を啓蒙する。

2) レース参加艇を増やすための取り組み

・クラブルームに優勝艇のパネルを貼る。

優勝艇の写真入のパネルなど今後実施を検討。

・レース副賞のグラスは各艇とも飽和してきており飽きられて来ているのでは？ろそろ変更の時期ではないか、以前のプレートに戻しては！

6. 次回レース委員会の開催について

来年度のレース運営に関し今回の会議での討議結果の確認及び未決事項の確定のための委員会を次の日程で行う。

2007年度 第4回レース委員会

日 時 12月8日(土) 13:00より

場 所 クラブルームにて

以上